

令和5年度 大阪府立堺支援学校 第2回運営協議会 議事録

校名	府立 堺支援学校
(准)校長名	校長 西浦由夏、准校長 橋本真希

開催日時	令和5年11月24日(金)10時～11時30分
開催場所	本校 図書室
出席者(委員)	長谷川陽一委員長 井辻勝美委員、児玉和夫委員、但馬秀樹委員(五十音順)
出席者(学校)	校長、准校長、本校教頭2名、分校教頭 事務部長、分校首席 教務部長
傍聴者	なし
協議資料	①(本校)令和5年度 大阪府堺支援学校 学校教育自己診断 集計と課題検討項目 ②(本校)いじめに関するアンケートの実施と結果について
備考	

議題等(次第順)

<p>I. 大手前分校の施設や授業の様子を見学(オンライン)</p> <p>II. 報告及び協議</p> <p>(1)学校教育自己診断について(本校)</p> <p>(2)いじめアンケート結果について(本校)</p>

協議内容・承認事項等(意見の概要)

<p>I 大手前分校についての概略説明と授業見学(オンライン)を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「丁寧に指導されている」とのご意見をいただいた。 ・質問)小中のあとはどうなるのか →支援学校高等部などに進学する <p>II 報告及び協議</p> <p>(1)学校教育自己診断(本校)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校)集計と、それに基づく課題検討項目を報告した。(分析と次年度に向けての改善内容は次回に報告する) ・意見)3年間の結果を比較すると、肯定的評価が、令和3年度の方が高い項目がある。昨年度、回答項目を整理・変更しているが、今年度、評価が低くなっている項目を中心に、3年間の数値の変化を分析してもらいたい。 ・意見)数値的な分析だけでなく「〇〇は楽しかったか」等の質問があってもよいのでは。 ・意見)児童生徒が自らアンケートに書けないことを、ふだんの子どもの様子や、日々の連絡帳の記載内容ややりとり等から教員が拾い取って判断していくことも大切である。 <p>(2)いじめアンケート(本校)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校)実施内容及び検討結果を報告した。 ・意見)アンケート実施は定着してきた。記載された内容について、学校として適切に分析し、丁寧に対応していくことを引き続きお願いしたい。 ・意見)学校教育自己診断といじめアンケートを同時期に実施したことが、それぞれのアンケートの数値等に影響しているのではないか。実施時期を見直してみてもどうか。 ・学校)年間を通して、教育庁通知のアンケートが数種類あり、実施時期の調整が難しくなってるが、ご意見を受けて再考する。 <p>(3)その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見)PTAの活性化や地域との連携強化をさらにお願いしたい。地域も、学校の後押しをしていきたい。

次回の会議日程

日時	2024年2月予定
会場	大阪府立堺支援学校 本校